

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。

取り付けや配線をするとき



警告



取り付け(取り外し)や配線は、専門技術者に依頼する

誤った取り付けや配線をした場合、車に支障をきたすことがありますので、お買い上げの販売店にご依頼ください。

作業前に、必ずバッテリーの⊖端子を外す

外さずに作業をすると、ショートによる感電やけがの原因となります。

コード類は、運転を妨げないように引き回す

ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダルなどに巻きつくと、交通事故の原因となります。

作業前に、車体のパイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認する

車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類・タンク・電気配線などに干渉・接触しないようにし、加工部にサビ止め・浸水防止処置をしてください。
火災や感電の原因となります。

説明書に従って、取り付けや配線をする

作業は手順どおりに正しく行ってください。火災や故障の原因となります。

作業後は、車の電装品^{*}の動作確認をする

正常に動作しないと、火災や感電、交通事故の原因となります。

※ブレーキ、ライト、ホーン、ハザード、ウinkerなど



取り付けに、車の保安部品^{*}を使わない

制御不能や発火、交通事故の原因となります。

※ステアリング、ブレーキ系統、タンクなどのボルトやナット

ねじなどの小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かない

誤って、飲み込むおそれがあります。

万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。



注意



必ず、付属品や指定の部品を使用する

機器の損傷や確実に固定できず、事故や故障、火災の原因となります。

取り付け場所の汚れ(ごみ・ほこり・油)などを取り除き、しっかり取り付ける

走行中に外れ、交通事故やけがの原因となります。

ときどき取り付け状態(接着やねじのゆるみなど)を点検してください。



コードを破損しない

断線やショートによる火災や感電、故障の原因となります。

傷の部分からカメラ内部に湿気や水が吸い込まれ、火災や感電、故障の原因となります。

●傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重いものを載せる、熱器具へ近づける、車の金属部分や高温部に接触させるなどしないでください。

●車体やねじ・可動部(シートレールなど)へ挟み込まないように、引き回してください。

●ドライバーなどの先で押し込まないでください。

ご使用になるとき



注意



自動洗車機(高圧水)による洗車をしない

カメラ内部に水が入ると、火災や感電、故障の原因となります。

また、脱落による事故の原因となります。

免責事項について

●火災や地震、第三者による行為、その他の事故、取り付けの不備、お客様の故意または過失、誤用、異常な条件下での使用により故障および損害が生じた場合、補償できません。

取付上の注意事項

- バッテリーのマイナス側ケーブルを取り外す際は、メモリー機能のある機器(時計など)に注意してください。
- 車両部品にエッジがある場合、エッジ部分を保護してください。
- エアバッグハーネス(黄)には、ハーネスなどを固定しないでください。
- 盗難防止システムなどの保安装置を装備した車両に取り付ける場合は、車両メーカー・カーディーラーに注意事項を確認してから作業を行ってください。
不用意にバッテリーを外すと、保安装置が誤作動したり、動作しなくなる場合があります。
- ボルト、ナット、ねじの取り付けは寸法が合った工具を使用し、まっすぐ確実に行ってください。
- コードを引き回す際は、高熱部や車体の金属部との接触を避け、市販のテープなどで要所を固定してください。

取り付け・配線の作業時には、安全のため必ず手袋を使用してください。